

令和5年度 倉敷市地域福祉基金助成事業実施アンケート

助成期間: H30年度～ R3年度

団体名: ペアレントサポート ひまわり

一年活動をしての感想

※参加者に喜んでもらったこと、地域福祉基金からの助成がこういったことに生きていることなどを自由に記載してください。

(記載例)

①実施した内容

・家庭で悩んでいる親や保護者のために、話をすることで少しでもストレス発散が出来るように、また、情報交換が出来るように座談会やクリスマス会を開催しました。
 ・多職種の方と関わってもらうことで、知識を深めてもらい、わが子の子育てに活かしてもらえるように、大学講師の方に来てもらい勉強会を開催しました。
 また、療育の先生に来てもらい、座談会兼クリスマス会も開催し、お互いの交流、情報交換の場となり、繋がりができました。
 ・学校の長期休暇中には、親だけではなく、子どもも参加してもらう親子参加型勉強会も実施し、ネットとゲームの付き合い方などを教えてもらいました。

②参加者の感想

・クリスマス会や座談会に参加した方から「いろいろと情報を聞けて良かったです。」と言ってもらえました。
 ・勉強会に参加した方からは「自分自身の勉強にもなり、とっても参考になりました。」と言ってもらえました。
 ・親子参加型勉強会に参加された方からは、「子どもの違う一面が見れたり、改めて確認する部分があったり、色んなことを一緒に考えるきっかけになって良かったです。」と言ってもらえました。

③地域福祉基金の有用性

・本来であれば、大学講師を招いた勉強会をするのは難しいですが、地域福祉基金があったので勉強会を年3回、開催出来ていました。勉強会をしていただき、繋がりができていたので、現在も、勉強会を開催することが出来ています。
 ・団体として、活動するための準備として助成金で準備させてもらったものを使えているので、参加者の負担金も助成金がなくなってもあまり変えることなく、参加してもらえていると思います。

④今後の展開・夢・課題など

今後も、より多くの方に活動を知ってもらい、ストレスや不安を抱え悩む保護者が少しでも気持ち楽になるように関わっていきたくと思います。
 また、勉強会などを通して、子どもに対する考え方や価値観などが変化し、子どもたちにとってプラスになるような、関わりに繋げていけるように今後も活動して行きたいです。
 そして、わが子や、今悩んでいる子どもたちが生きやすい世の中になるように少しでも関わってあげたいなと思っています。

※このアンケートは、地域福祉基金の助成を受けたことのある団体から、事業開始後5ヵ年度の期間提出していただくものです。